

暮らしづくり研究会 SE構法の家 構造見学会開催予定

10月中旬

場所・福山市神辺町
☆ご希望の方は、弊社より
送迎いたします。

- SE構法の家ってどんな家？
- どんな金物を使っているの？
- 柱が少なくても、地震に強いのか？

などなど、かくれてしまう部分だからこそ構造が見える今、見てもらいたいのです。

詳細は、後日ホームページに掲載します。
お楽しみに。

～黒板～

お盆休み、京都へ遊びに行ってきました。
少し時間が空いたので、駅近くの水族館に行ったんです。
その水族館の黒板を使った展示が、とてもインパクトが
あって、ついつい見入ってしまいました。
絵の上手さはもちろんですが、手書きの絵や字って温かみがあり、そして黒板ってすごく懐かしいんです。o(^o^)



そういえば、最近カフェやパスタ屋さんなどで、立て看板や、壁一面黒板にして、メニューなどを書いているのを見かけますね。
あと、黒板用の塗料も売ってるんですよ。
黒や緑だけでなく、ピンクや紫など色々あります。
また、木の下地にマグネットペイントという塗料を塗って、その上に黒板塗料を塗れば、磁石が付くらしいんです。
面白そうですね。今度試してみようかな～。

～職人の道具紹介～

今回は大工さんのエアーツールを紹介します。
エアーツールとはコンプレッサーで空気を圧縮して、その力を利用して釘やビスを打つ道具です。



エアークンプレッサー

空気を圧縮して、繋いだエアースから各工具へ空気を送ります。



高圧ロール釘打機

9センチの長さの釘まで打てる、大型の鉄砲です。



ねじ打ち機

せっこうボードをとめるビスを打つ鉄砲です。



高圧ピンネイラー

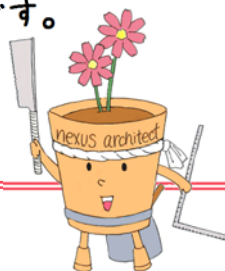
針のような釘で、化粧材をとめます。釘の頭はほとんど目立ちません。



フロアー釘打機

床板をしっかり固定する為に、コの字の釘を打つ鉄砲です。

今はどんどん性能が良くなり、よりパワフルで、より軽く安全な道具が出てきています。
効率よく使えば、手の何倍も仕事をしてくれます。今の職人さんには必需品ですね。



現在建築中のA様邸の出来るまでの作業工程を順に紹介していきます。



お盆前に基礎が完成していたので、お盆明けから、土台を敷いていきます。

休みの間になまった体に、暑い日差しは、こたえますね～(;´□`A
土台をひいた後、床下に断熱材をしっかりと敷き詰めます。
この後、床合板を敷いて、養生をします。



いよいよ待ちに待った建前です。
仕事前に四隅にお神酒とお塩をまいて、祈願します。
お昼過ぎ、雨もなんとか降らずに、無事に上棟できました。
引き続き、屋根の下地まで済ませて、この日は終わりです。
みなさん、暑い中ご苦労様でした。(*^-^*)



この日は日本住宅検査機構(JIO)の金物検査です。
図面に記載されている各種金物が正しく取付けられているかを確認します。構造材はもちろん、全ての筋違や柱に金物が取り付けられています。
検査員から指摘は無く、全てOKでした。(´▽`)b OK



壁の下地や窓の下地が出来た後、アルミサッシが取り付けられ、外部に防水透湿シートが貼られたら、断熱材を入れていきます。
断熱材は、高性能グラスウール、ガラスは高断熱複層ガラスを使用しています。



続きは次号で!



日本の
家を
100%
耐震に。

キャンペーンを応援しています



株式会社
ネクサスアーキテクト

☎ 086-441-0650

〒713-8113

岡山県倉敷市玉島八島 1384-2

FAX 086-441-0665

<http://nexus-architect.com>